

第4回 岐阜県新型コロナウイルス感染症 教育推進協議会 議事概要

日 時	令和2年5月29日(金) 15:00~16:00
場 所	県庁4階 特別会議室
出席者	<p><委員> 14名 松川 禮子 委員、益子 典文 委員、安福 正寿 委員、早川 三根夫 委員、 名取 康夫 委員、折戸 敏仁 委員、七野 武稔 委員、河井 洋子 委員、 下屋 浩実 委員、河合 直樹 委員、浅野 健司 委員、岡崎 和夫 委員、 村上 啓雄 委員、竹内 治彦 委員 (浅野委員はWeb会議システムで参加)</p> <p><県> 知事、河合副知事、平木副知事、教育長(委員)、副教育長、環境生活部長、 教育次長、義務教育総括監、教育総務課長、私学振興・青少年課長 他</p>
議 題	<p>議題1 学校再開の状況について 議題2 学校の新しい生活様式に即したICT環境の充実について 議題3 9月入学制について</p>
配布資料	<p>資料1 市町村における学校再開の状況 資料2 学校再開に向けた衛生管理体制・心のケアの状況 資料3 学校の新しい生活様式に即したICT環境の充実 (教育におけるオンライン活用の推進)について 資料4 私立学校における学校再開の状況等について 資料5 9月入学制について 参考資料 9月入学制に関する全国関係団体からの主な意見</p>

議事概要

それぞれの議題について事務局から資料に基づき説明。主な意見は次のとおり。

<学校再開の状況について>

- ・ 登校時の健康チェック、マスクの着用、手洗いを徹底すれば学校での感染対策は十分である。
- ・ 給食については、配膳係がマスク、エプロン、手袋をしっかりとつけ、1人1人が個別に受け取る必要がある。
- ・ 消毒は噴霧するだけでは意味がないので、不織布やタオルにしっかりと染み込ませて拭き取ることが大切となる。
- ・ 今後気温が上昇すると、集団登下校や自転車通学時にマスクを着用することが困難になる。ある程度間隔を空け、大声で話さなければ屋外なので必ずしもマスクの着用は必要ない。

- ・ 未就学児については児童生徒と同様の対応はできないので、できる限りの対応をしていくしかない。特に2歳未満はマスクの着用により、呼吸困難や熱中症などの危険性があるとの報告もあり、注意が必要になる。
- ・ 保護者からは修学旅行のニーズが高いが、生活を共にするのは密が避けられず、現時点では解禁とは言えない。様子を見てみる必要がある。
- ・ 学校での児童生徒の社会性を育む活動や楽しみをどう確保するのかについても考えつつ、まずは学校を順調に再開していくことを優先すべき。

<学校の新しい生活様式に即したICT環境の充実について>

- ・ オンライン授業は基本的にライブ配信しているが、録画したものを再放送したり、オンデマンド化したりして活用している。
- ・ オンライン授業の開始当初は遅延が生じたが、現在は回線も増強したので改善している。
- ・ 今後は1人1人のニーズに合った指導が大切であり、1人1台タブレットやPC等の端末を持つことが必要である。
- ・ 学校休業中に補完的に活用してきたICTについては、コロナ対策以降についても重要な学習ツールとなると思うので、支援を続けていただきたい。

<9月入学制について>

- ・ この協議会では先の議論で、9月入学の導入については慎重な意見があった。社会全体としても、9月入学についての賛成意見が少なくなっている。